

推進の柱	施策の展開	実施日	対象	内容	実績	
推進の柱 1 ライフステージに応じた「教育の場」の充実	1 幼児期からの消費者教育の推進	7月7日	幼稚園・幼保園・保育所・認定こども園職員	「成年(成人)と契約」 ～成年年齢18歳までに学ぶ契約の基本～ 講師:島根県消費者センター 陶山 学氏	参加者 13人	
		6月～3月	幼稚園・保育所等	島根大学開発の教材 「お店屋さんごっこ」「どっちにする?」「すごろく」を活用し、モデル事業を実施	暁の星幼稚園 ひよし第2保育園	
	2 学校等における消費者教育の推進	市PTA連合会に加盟する小・中学校PTA	6月22日	松江市立第四中学校PTA	「成年年齢引下げの影響 ～保護者として気を付けること～」 講師:大野遼太弁護士(島根県弁護士会)	参加者 48人
			10月26日	松江市PTA連合会第6ブロック(場所:鹿島東小学校)	「インターネット・SNSに関するトラブルについて」 講師:峠田晃宏弁護士(島根県弁護士会)	参加者 18人
			1月24日	松江市PTA連合会第5ブロック(場所:玉湯学園)	「18歳・19歳で 特に気を付けるべき消費者トラブル～ネット・スマホ・電子マネーなど～」 講師:三村明弁護士(島根県弁護士会)	参加者 13人
		9月1日	中学3年生	啓発パンフレットを配布 「これから成年になるキミたちへ オトナ消費者へステップアップ！」	中学3年生と教員 2,454枚配布	
		12月1日	小学校	鹿島東小において、モデル事業を実施 「カレー作りゲームに挑戦しよう」 講師:島根県金融広報委員会	鹿島東小5年生	
		2月8日	松江市立皆美が丘女子高等学校の生徒	3年生対象 「18歳成年のための消費者被害からの身の守り方!？」 講師:島根県金融広報委員会(遠藤郁哉弁護士)	参加者 76人	
		3 地域における消費者教育の推進	市民	11月28日	「相続が争続にならないために ～誰もが避けては通れない“相続”に必要な手続き～」 講師:消費者ネットしまね 長谷川 千恵理事	参加者 14人
	4月20日 5月20日 5月23日 5月24日 6月10日 6月16日 3月1日			消費者問題出前講座の開催 松江市統計協会 島根県立宍道高等学校 島根県立宍道高等学校 島根県立宍道高等学校 惣津なごやかサロン会 黒田西原なごやか会 サクラ高等学院	開催数 7回 参加者数 92人	
	10月26日		幼稚園	キッズマルシェ開催 場所:まるごう川津店	持田幼稚園 年長児 参加者6名	
	推進の柱 2 「担い手」の育成と連携・協働の充実	2 消費者教育の担い手育成	8月4日	小・中・義務教育学校の教員、皆美が丘女子高等学校の教員	「成年(成人)と契約」 ～成年年齢18歳までに学ぶ契約の基本～ 講師:島根県消費とくらしの安全室 荒木 公子氏	参加者 8人
			7月4日	消費生活相談員	(オンライン) インターネット取引に関する消費者トラブル ～デジタル・プラットフォーム企業が介在する 消費者取引に関連する法律知識を含めて～	
			10月21日		(オンライン) キャッシュレス決済の仕組みとセキュリティ対策 こころの問題を踏まえた相談対応 ～相談者の理解と相談員のメンタルヘルス～	
			12月3日		(オンライン) クレチほ第42回シンポジウム ～がんばってごしない! 地方消費者行政充実～	
12月14日			島根県弁護士会との懇談会 主催:島根県消費者センター			
2月2日			(オンライン) 所有者不明土地問題等の予防・解決に向けた一群の法律活用方法			
2月22日			消費生活相談員専門研修(国民生活センター研修フィードバック) 主催:島根県消費者センター			

推進の柱	施策の展開	実施日	対象	内容	実績
------	-------	-----	----	----	----

推進の柱 3 より効果的な「教育手法」の研究・開発	1 既存の消費者教育の取り組みの活用	7～8月	幼稚園・幼保園・保育所・認定こども園・小・中・高校教員	研修において手法や教材や取組団体に関する情報を提供	
	推進の柱 4 消費者と事業者の情報交換と情報発信・啓発	1 消費者からの意見の収集と消費者教育への反映	4～3月	市民	研修や出前講座等で参加者にアンケートを実施し、消費者からの意見を収集
	2 消費者問題や消費者教育に関する情報発信・啓発	4月～3月	市民	市報松江に「消費者教育ミニコーナー」を毎月、掲載 ※別紙、資料1-2 (令和4年度市報松江消費者ミニコーナー一覧)	78,000部×1か月
		4月～3月	市民	消費者見守りメールで、消費者トラブルや特殊詐欺等の注意啓発を実施 ※別紙、資料1-3(令和4年度消費者見守りメール一覧)	48回配信 3月15日時点、登録者数4,133人
		4月・6月・8月・10月・12月・2月	市民	山陰ケーブルビジョンの屋内告知端末「おしらせ君」を利用して、年金受給日の前日と当日に、不審電話やメールなどで詐欺に遭わないように、注意の告知放送を実施	
		1月	市民(20歳の成人)	成人式で、新成人に啓発パンフレットを配布 「金融トラブル防止のためのQ&A BOOK」	
		1～3月	市民	消費者教育に関するわかりやすい標語づくりを実施 ○最優秀賞 「いつでも どこでも 誰もが学ぶ消費者教育」 →第2次松江市消費者教育推進計画の表紙へ掲載 ○優秀賞 「知って得する消費者になろう」 ○入選 「この先の未来が変わるよ その一票」	応募者 38人
		11月26日	市民	消費者ネットしまね学習交流会へ松江市消費者問題研究会会長が消費者のパネリストとして参加 「商品をどのように選んでいるか、その取り組み」について、消費者・事業者・生産者による意見交換を実施	
3 消費者と事業者・生産者の情報交換の場づくり	1月23日	市民	松江市消費者問題研究会の研修会 「スーパーマーケットの取り組み・意見交換会」を実施 講師:株式会社みしまや	参加者 14人	